

福井県
農林水産部 中山間農業・畜産課長様

(一社)日本草地畜産種子協会

令和9年播種用飼料用イネ種子の販売について

日頃より、粗飼料関係事業に格別のご指導ご協力を戴き御礼申し上げます。

(一社)日本草地畜産種子協会では、令和9年播種用飼料用イネ種子(栽培用)の販売を下記の予定にて行いますので、農協及び飼料用イネ栽培農家等関係者に周知して頂きたいとお願い致します。

1. 種子の品目・数量について

別紙のとおり、令和8年産種子と在庫種子の販売を行います。

① 令和8年産種子

令和8年に生産する種子は12品種、300トンを計画しています。生産した種子は発芽検査を実施し合格したロットのみを販売致します。ご注文をお受けした後に、気象災害や発芽検査の不合格等により供給できなくなることもございますので、予めご了承願います。

② 在庫種子

在庫種子は13品種で令和7年産です(但し、『ミズホチカラ』は一部6年産を含む)。
発芽検査は令和8年11月までに完了し、合格したロットのみを販売致します。
表に記載された数量は現時点での在庫数量です。

③ 原種子

原種子は、許諾契約の締結等に時間を要することから、予約販売と同時期の受付と致します。
在庫数量・発芽品質等、ご希望に添えない場合が多々ありますので、まずはお問合せを頂きたいとお願い致します。

2. 種子の販売スケジュールについて

① 予約販売 (令和8年7月1日(水)～11月30(月))

品種毎に令和8年生産計画数量又は在庫数量までを上記期間に先着順で購入申し込みを受け付けます。上記期間内で追加・変更が可能です。購入申込数量が生産計画数量又は在庫数量を超えた場合は、その時点で受付を終了します。

概算として多めに注文して後日キャンセルする行為は、他のお客様の購入の妨げになりますのでお止めください。

受付を終了したアナウンスはタイムリーには行えませんが、予定数量(生産計画又は在庫)を超えた後、申し込み頂いた方々には担当よりご連絡致します。

12月上旬に予約確認書を送付しますので、間違いがあればご連絡ください。

なお、予約確認書を送付した後の令和9年1月頃に、生産数量の下振れや発芽検査の不合格等により、供給できない事態が起きる可能性がありますので、予めご了承ください。

種子の配送時期は、令和9年1月中旬以降を予定します。

また、予約申込みの詳細については令和8年6月中旬頃にお知らせします。

本年も品種紹介用のパンフレット「飼料用イネの栽培と品種特性」は予約販売時期に合わせて、早めに送付させていただきますのでご承知おきください。

② 当用販売 (令和9年1月5日(火)～1月25(月))

生産確定数量及び在庫数量から、①の予約数量を差し引いた数量について、購入申し込みを受け付けます。品種毎の申込数量が販売可能数量を超えた場合は、品種毎に按分します。

種子の配送時期は予約販売分を優先し、令和9年2月下旬以降を予定します。

③ 追加販売 (令和9年2月12日(金)～2月26日(金))

②までの受付を終えた時点で種子の在庫がある場合は、先着順で追加販売をします。

種子の配送時期は当用販売分を優先し、令和9年3月上旬以降を予定します。

④ 期限内注文のご協力をお願いします

追加販売が最終受付の期間となります。発注漏れには十分気を付けて頂くとともに、期限内のご注文にご協力をお願いいたします。

期限以降の受注・出荷については、対応出来かねますのでご承知おきください。

3. 種子の販売方法について

① 種子代金

種子の販売単価は種子生産状況に鑑み、令和9年1月に決定します。

送料は当協会でも立替払いを行い後日、種子代と共に請求します。

請求書は、納品後に郵送します。請求書の内容をご確認のうえ、支払い期限までに指定の銀行口座又はゆうちょ口座へのお振込みをお願い致します。

尚、振込手数料につきましては、お客様のご負担で対応頂きますようお願い申し上げます。

② 各種割引

前年同様に、数量割引・とりまとめ割引・年会費会員割引を行います。

なお、数量割引については以下の扱いとするのでご注意ください。

ア 予約販売又は当用販売については販売区分毎の申込数量に応じて割引をします。(予約販売と当用販売の各数量の合算、は致しません。)

イ 追加販売については1回毎の申込数量に応じて割引をします。(追加販売では予約販売と当用販売の各数量との合算は致しません。また、複数回の追加注文を行っても合算は致しません。)

とりまとめ割引とは、各都府県分の請求先全てを各都府県単位で一本にまとめ、そこに

一括請求させて頂く場合の割引です。

年会費会員割引対象県は次の通りです。

青森県・宮城県・秋田県・山形県・福島県・栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県・
千葉県・静岡県・石川県・岐阜県・三重県・兵庫県・島根県・岡山県・山口県・
愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・
沖縄県
(令和8年4月現在)

4. その他(留意事項)

- ① 飼料用イネ種子は、品種によって ノゲ(芒) の精選を行っていない種子がありますのでご了承ください。
- ② 全ての品種において、種子消毒 は行っておりませんので、病虫害対策として、栽培に当たっては的確な種子消毒を行ってください。
特に、ばか苗病 の発生は種子及び使用資材等の消毒不備が原因ですので、水温・薬量を確認の上、実施してください。
- ③ 浮き粳 につきましては、収穫期の天候や品種により一定の発生が見られますのでご了承ください。
- ④ 低温期における早植または、育苗センターなどで登熟期の異なる複数品種を同時に播種すると水温、気象条件により発芽日数に差が生じ、生育が揃わない場合がありますのでご注意ください。
- ⑤ 「モミロマン」、「ミズホチカラ」、「みなちから」は、水稻用除草剤の成分であるベンゾビスクロン、テフリルトリオン、メソトリオンに感受性があるのでこの成分を含む除草剤は使用しないでください。
- ⑥ 「北陸193号」は休眠性が強く、育苗で出芽不良を生じる事がありますので、農研機構のホームページを確認し、的確な休眠打破処理を行ってください。
- ⑦ 栽培用として流通している種子から生産された粳米を、種子として有償・無償を問わず、育成者権者の許諾なしに栽培者へ頒布することは法律(種苗法)により禁止されています。また、クサホナミ以外の品種は全て登録品種で、海外持出し禁止(公示(農水省HP)参照)です。
- ⑧ 農研機構が育成した品種を自家用の栽培向けに増殖する場合は、農研機構の許諾条件を順守してください。詳細は農研機構のインターネットサイトでご確認下さい。

問い合わせ先 : (一社)日本草地畜産種子協会

ホームページ <https://souchi.lin.gr.jp>

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8番地NCO神田紺屋町ビル4階

電話:03-3251-6501 FAX: 03-3251-6507

担当: 菊地 E-mail : k-kikuchi115@souti-fsa.or.jp

5. 飼料用イネ種子の販売予定数量

(単位:トン)

品種	用途・早晚性		販売予定数量	
			令和8年 生産計画数量	在庫数量
つきはやか	WCS用	早生	18.9	0.0
つきあやか	WCS用	中生	12.9	0.0
たちあやか	WCS用	中生	21.1	6.0
つきすずか	WCS用	晩生	53.5	4.0
たちすずか	WCS用	晩生	40.9	6.0
つきことか	WCS用	極晩生	7.0	0.0
リーフスター	WCS用	晩生	13.5	7.0
タチアオバ	WCS用	晩生	31.5	6.0
夢あおば	飼料米・WCS兼用	早生	56.7	69.0
べこあおば	飼料米・WCS兼用	早生	0.0	10.0
モミロマン	飼料米・WCS兼用	中晩生	0.0	5.0
クサホナミ	飼料米・WCS兼用	晩生	0.0	3.0
モグモグあおば	飼料米・WCS兼用	晩生	21.6	7.0
みなちから	飼料米用	中生	10.8	10.0
北陸193号	飼料米用	中晩生	0.0	3.0
ミズホチカラ	飼料米用	晩生	11.9	11.5
計			300.3	147.5